

【単元を貫く問い】相手に配慮し、どのように情報を整理し、文章を構成すればより相手に分かりやすくなるのか。

	言語活動	学習内容 ◇単位時間内のめあて	評価規準	見方・考え方を働かせている生徒の姿
1	時系列に沿って、昨日したこと、しなかったことについて、ペアで、伝え合う活動。⇒書く活動へ	<p>◆本単元の見直しをもつ</p> <p>○教員のモデル文を見て、単元のゴールイメージをもつ。</p> <p>○動詞の過去形を学習する。</p> <p>①『We Can! 2 Unit7 My Best Memory』を見て小学校外国語を振り返る。</p> <p>②ピクチャーカードを使って過去を表す言い方を知る。</p> <p>③パターンプラクティスで定着を図る。</p> <p>◇ペアで、動詞の過去形を用いて、昨日したことやしなかったことを3文程度でやりとりを行うことができる。</p> <p>①Speaking (相手を変えて2回やりとりを行う)</p> <p>②Writing (伝えたいことを整理して、書く)</p> <p>③Sharing (書いたものを読んで、お互いに感想を述べたり質問したりする。)</p>	<p>動詞の過去形を用いて、昨日の出来事を書くことができる。【技】(ワークシート、形成的評価)</p> <p>【目指す子どもの姿】 I played soccer after school. I got home at seven. I ate nikujaga for dinner. It was good. (18 words)</p>	<p>・動詞の形を変えたら、昔のことも伝えられるようになって表現の幅が広がる。</p> <p>・時系列に沿って伝えたら相手が分かりやすくなるかな。</p>
2	昨日したことについて、ペアで、やり取りを通して伝え合う活動。⇒書く活動へ	<p>○前時の振り返り</p> <p>②前時書いた英文を読み合う。</p> <p>○教科書の内容理解を通して、過去の疑問文についての表し方を知る。</p> <p>◇過去形の疑問文を用いて、ペアでやり取りをしながら、「昨日したこと」について情報を整理し3文程度のまとまりのある文章を書くことができる。</p> <p>①Speaking (中間評価を入れながら、相手を変えて2回行う)</p> <p>②Writing (伝えたいことを整理して、書く)</p>	<p>過去の疑問文を使って友達とやり取りしたことを通して、昨日の出来事を書くことができる。【技】(ワークシート、形成的評価)</p> <p>【目指す子どもの姿】 I watched TV yesterday. I watched "Itte-Q". It was fun. I like Degawa-san. (14 words)</p>	<p>・疑問詞を使って、やり取りを行うことで、相手の情報を引き出したり、自分の考えや気持ちを広げることができるかな。</p>
3	冬休みの思い出について、友達に理解してもらえよう、簡単な語句や文を用いて、伝えたいことをまとめ、ペアで伝えたり問答し合ったりする活動。⇒書く活動へ	<p>○前時の振り返り</p> <p>①動詞の過去形の復習 ②前時でのインタビュー形式でトピックを変えて行う。</p> <p>◇「冬休みの思い出」について、友達に理解してもらえようやりとりを通してまとまりのある文章を書く。</p> <p>①教師のモデル文を示し、イメージをもつ。</p> <p>②情報シートを用いて、伝えたい内容を整理する。</p> <p>③Speaking (中間評価を入れながら、相手を変えて2回行う) ※詳しく知るために、必ず1つは質問をする。 ペアでやりとりした内容を含め、必ず1つ以上情報を書き加える。</p> <p>④Writing (伝えたいことを整理して、書く)</p> <p>⑤Sharing (書いたものを読み合い、いい表現や質問があれば加筆修正する)</p>	<p>冬休みの思い出について、伝えたい内容をまとめて、メモなどを活用しながら、簡単な語句や文を用いて書いている。【思】(ワークシート)</p> <p>情報を整理して、まとまりのある文章を書こうとしている。【主】</p> <p>【目指す子どもの姿】 I went to my grandfather's house with my family on January 1. I saw my cousins there. We talked a lot. We got otoshidama from my grandfather and I bought a new video game. It is Pokemon. I had a good time. (42words)</p>	<p>・事実だけでなく、自分の気持ちも加えたら、聞いてくれる人はもっと理解してくれるかな。</p>
4	自分の大切なものについて、ペアで、Why~?やBecauseを用いて理由を加えながら伝え合う活動。⇒書く活動へ	<p>○前時の振り返り</p> <p>①動詞の過去形の復習</p> <p>②先週日曜日にしたことについてのインタビュー</p> <p>◇Why~?やBecauseを使って、自分の大切なものについて理由や情報を加えて伝え合うことができる。</p> <p>①教科書の音読を通して、理由をたずねたり答えたりする表現に気づき、紹介文の中で活用する。</p> <p>②Speaking (中間評価を入れながら、相手を変えて2回行う) ※詳しく知るために、必ず1つは質問をする。 ペアでやりとりした内容を含め、1つ以上情報を書き加える。</p> <p>③Writing (伝えたいことを整理して、書く)</p> <p>④Sharing (書いたものを読み合い、いい表現や質問があれば加筆修正する)</p>	<p>自分の好きなものについて自分の考えや気持ちなどを整理し、読み手に正しく伝わるように、文と文のつながりなどに注意して文章を書いている。【思】(ワークシート)</p> <p>情報を整理して、まとまりのある文章を書こうとしている。【主】</p> <p>【目指す子どもの姿】 This is my favorite pen. My friend gave it to me last year. It was my birthday present. I was very happy. It is cute. I use it every day. (29 words)</p>	<p>・理由を加えることで、もっと自分の気持ちが伝わるかな。色々理由を伝えたいな。</p>
5	友達に、南国市大使になりきって、南国市でぜひ行ってみたいところをまとめ、簡単な語句や文を用いて書き、それについて問答し合う活動。	<p>○前時の振り返り</p> <p>①前時の sharing</p> <p>◇「南国市でぜひ行ってみたいところ・教えたもの」について、友達に理解してもらえようやりとりを通してまとまりのある文章を書く。</p> <p>①教師のモデル文を示し、イメージをもつ。</p> <p>②メモやマッピングを用いて、情報を整理する。</p> <p>③Writing (伝えたいことを整理して、書く)</p> <p>④Sharing(書いたものをペアで読み合って質問をし、エディターシートを用いて、ペアチェックをする) ※詳しく知るために、必ず1つ質問をする。 ペアでやりとりした内容を含め、必ず1つ以上情報を書き加える。</p> <p>⑤Writing (sharing で得られた情報を使いながら、加筆修正する)</p> <p>⑥Sharing (書いたものを読み合い、いい表現や質問があれば加筆修正する)</p>	<p>南国市について、伝えたい内容をまとめて、メモなどを活用しながら、簡単な語句や文を用いて書いている。【思】(ワークシート)</p> <p>情報を整理して、まとまりのある文章を書こうとしている。【主】</p> <p>【目指す子どもの姿】 This is Ishizuchi pond. You can see lotus flowers. They are beautiful. I saw them last summer. You can also enjoy fishing there. I caught a big fish. (28 words)</p>	<p>・Program8 でおすすめの場所について書いたけど、自分の経験を加えると話が広がって、相手ももっとそこに行ってみたくなると思ってくれるかな。</p>
6	友達に、修学旅行大使になりきって、修学旅行で実際に行って、ぜひ友達にも行ってみたいと感じたところについて、経験を加えながら、簡単な語句や文を用いて書き、それについて問答し合う活動。	<p>○前時の振り返り</p> <p>①動詞の過去形の復習</p> <p>②前時に書いたものを全体で sharing</p> <p>◇「修学旅行先でぜひ行ってみたいところ」について、友達に理解してもらえようやりとりを通してまとまりのある文章を書く。</p> <p>①教師のモデル文を示し、イメージをもつ。</p> <p>②メモやマッピングを用いて、情報を整理する。</p> <p>③Writing (伝えたいことを整理して、書く)</p> <p>④Sharing(書いたものをペアで読み合って質問をし、エディターシートを用いてペアチェックをする) ※詳しく知るために、必ず1つは質問をする。 ペアでやりとりした内容を含め、必ず1つ以上情報を書き加える。</p> <p>⑤Writing (sharing で得られた情報を使いながら、加筆修正する)</p> <p>⑥Sharing (書いたものを読み合い、いい表現や質問があれば加筆修正する)</p>	<p>修学旅行先について、伝えたい内容をまとめて、メモなどを活用しながら、簡単な語句や文を用いて書いている。【思】(ワークシート)</p> <p>情報を整理して、まとまりのある文章を書こうとしている。【主】</p> <p>【目指す子どもの姿】 This is USJ. We went there last May. You can enjoy many attractions. I like roller coasters very much. I rode Spider Man. It was exciting. Please go and enjoy it. (31 words)</p>	<p>・友達も同じ場所に行っているけど、そこでは違うかもしれないな。友達の紹介文を読んでみたい。</p>
7 (本時)	友達に「ぜひ行ってみたい場所」について、簡単な語句や文を用いて書き、それについて問答し合う活動。	<p>○前時の振り返り</p> <p>①前時の書いたものを全体で sharing</p> <p>◇Program 8 で作成した「おすすめの場所」の英文を活用して、伝えたいことを整理し、簡単な語句や文を用いて伝えたり、問答し合ったりすることができる。</p> <p>①メモやマッピングを用いて、情報を整理する。</p> <p>②Writing (伝えたいことを整理して、書く)</p> <p>③Sharing(書いたものをペアで読み合って質問をし、エディターシートを用いてペアチェックをする) ※詳しく知るために、必ず1つは質問をする。 ペアでやりとりした内容を含め、必ず1つ以上情報を書き加える。</p> <p>④Writing (sharing で得られた情報を使いながら、加筆修正する)</p> <p>⑤Sharing (書いたものを読み合い、いい表現や質問があれば加筆修正する)</p>	<p>7 友達が行ってみたいように、日本のおすすめの場所について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いてまとまりのある文章で書いている。【思】(ワークシート)</p> <p>相手からの質問をもとに加筆・修正して、再構築しながら書こうとしている。【主】</p> <p>8 友達の文章を読み合うことで、参考にしたい文章を自分の文章に取り入れて書いている。【思】</p> <p>【目指す子どもの姿】 This is Kashiwa Island. You can swim and see very colorful fish there. I went there this summer. I saw fish. They were very beautiful. You can eat Ichigori. It is a very famous shaved ice dessert. It is very delicious. (41 words)</p>	<p>・友達に分かるように、もう少し情報を詳しく入れてみよう。</p> <p>・伝わるように正確に書いているかな。</p>
8		◇前時で書いた「ぜひ行ってみたい場所」についての、まとまりのある文章を読み合い、どの友達の文章が1番行ってみたいか等のシェアを行い、それを参考にしながら、自分の文章を加筆修正する。		

【単元終了後】各クラスから選ばれた作品を廊下に貼り出し、2, 3年生に1番行ってみたいか等の紹介文を選んでもらう。

【目指す子どもの姿】

既習の知識、技能、体験を基にして、相手に配慮し、簡単な語句や文を用いてまとまりのある文章で書くことができる。また、書き表したものをペアやグループになって聞いてもらったり読んでもらったりしながら、伝えたい内容を深め、より良いものへ再構築しようとしている。